

吉田邦彦教授より掲示依頼のあったものを以下のとおり掲載いたします。

ただし、補足があります。

まず、公共政策学教育部は専門職大学院であるため、公共政策学教育部の専門科目「現代社会と法秩序」とは制度上合同開講することができません。

そのため、法学部専門科目の臨時科目として、「民法学と公共政策」を開講します。これについては、10月6日（金）に追加開講に係る掲示を行いましたので、ご確認ください。

（参考）法学部 HP 掲載場所

https://www.juris.hokudai.ac.jp/covid19/covid19-1_ug_jugyou.html

トップページ>在学生向け最新情報（臨時特設ページ）>（臨時1）令和5年度法学部授業情報>法学部専門科目の掲示情報>法学部専門科目

令和5年10月10日

法学部教務担当

『民法学と公共政策』講義の件

学部学生諸君（特に2年生諸君）へ

急に秋冷の候となりましたが、お変わりなくお過ごしのことと思います。

私の方は、ブラジル出張、及び足尾銅山調査（国内出張）を終えて、新学期に向けていよいよ本格始動というところです。

ところで、『民法I』の講義の中で、「横断的に民法を論ずる講義をこの10年くらい続けており、後期にそれをやる（本来公共政策大学院の講義だが、それを学部生に開放する）ので、適宜それに出て欲しい」旨、お話ししていました。ところが、この件で、法学部事務（教務係）とうまく意思疎通ができていなかったことが最近分かりました。そこで、この件の交渉（できれば2単位授業にする）は続けますが、ともかく今週から講義は始まってしまうので、その連絡です。要領は以下の通りです。奮ってご参加下さい。なおこの授業が、私の30数年の北大法の教員生活で最後の講義です。

（なお、授業提供方式は、さしあたり、コロナ「第9波」にも留意して、オンライン方式を採りますが、聴講生とも相談して、ハイブリッドにするかどうか、適宜検討していきたいと思えます。）

2023年10月4日早朝

吉田邦彦

(追伸)

水曜4限では、民法Ⅱ(2年生対象)とバッティングしている旨教えてくれる学生がいて、水曜5限に変更します。悪しからず、ご了承下さい。

授業時: 水曜5限(16:30~18:00)(本日、10月4日が開講日)

教科書: 北大生協書籍部で、販売中(吉田邦彦・民法学と公共政策講義録(信山社、2019))。

アクセス情報: ミーティングのリンク:

<https://hokudai.webex.com/hokudai/j.php?MTID=m559e2c4632ee90f472ea96a0fa5b1639>

ミーティング番号: 2515 087 0586

ミーティング パスワード: bUVqMM5J7m9